



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年1月30日

上場会社名 旭情報サービス株式会社
 コード番号 9799 URL <http://www.aiskk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 田中 博
 (氏名) 英保 吉弘
 TEL 03(5224)8281

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	7,855	3.9	666	27.3	672	26.4	451	22.3
29年3月期第3四半期	7,558	4.0	523	9.7	532	8.7	368	12.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	58.01	—
29年3月期第3四半期	47.41	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	8,926	7,303	7,303	7,085	81.8	939.55
29年3月期	9,006	7,085	7,085	7,085	78.7	911.04

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 7,303百万円 29年3月期 7,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	15.00	—	16.00	31.00
30年3月期	—	16.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,520	2.9	880	5.9	890	5.9	610	1.1	78.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	8,264,850 株	29年3月期	8,264,850 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	491,234 株	29年3月期	487,772 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	7,775,469 株	29年3月期3Q	7,779,399 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済や主要国の政策、地政学的リスクの高まり等が先行きのリスク要因としてあるものの、企業収益や雇用・所得の改善が継続しており、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

情報サービス産業におきましては、I o T、A I (人工知能) を活用したI Tサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策等の需要を軸にI T投資全般は引き続き堅調に推移しております。一方で既存システムにおけるI Tサービスに対する企業のコスト削減姿勢は変わらず、依然として価格面は抑制傾向にあります。

このような情勢の下、当社では、引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大に注力するとともに、受注案件ごとの採算性向上に努めました。また、若手社員の早期戦力化に向けた育成強化等に取り組み、受注拡大を図りました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高7,855百万円(前年同期比3.9%増)、経常利益672百万円(前年同期比26.4%増)、四半期純利益451百万円(前年同期比22.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ79百万円減少し、8,926百万円となりました。

流動資産は122百万円減少し、6,899百万円となりました。これは主に、現金及び預金56百万円、仕掛品33百万円の増加と、売掛金150百万円、前払費用63百万円の減少によるものであります。固定資産は43百万円増加し、2,027百万円となりました。これは主に、投資有価証券20百万円、保険積立金34百万円、前払年金費用15百万円の増加と、有形固定資産4百万円、無形固定資産2百万円、その他に含まれる賃貸不動産18百万円の減少によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ298百万円減少し、1,623百万円となりました。

流動負債は290百万円減少し、1,508百万円となりました。これは主に、未払費用30百万円、その他に含まれる預り金94百万円の増加と、未払法人税等55百万円、賞与引当金344百万円、その他に含まれる未払消費税等19百万円の減少によるものであります。固定負債は前事業年度末に比べ7百万円減少し、114百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ218百万円増加し、7,303百万円となりました。これは主に、四半期純利益451百万円の計上による増加と、配当金248百万円の支払いに伴う減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成29年4月28日発表の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,586,639	4,643,570
売掛金	1,798,907	1,648,904
有価証券	199,720	199,680
仕掛品	2,684	36,557
前払費用	170,053	106,414
繰延税金資産	258,805	258,816
その他	5,205	5,305
流動資産合計	7,022,015	6,899,248
固定資産		
有形固定資産	44,170	39,629
無形固定資産	9,845	7,568
投資その他の資産		
投資有価証券	741,038	761,316
敷金及び保証金	199,585	197,005
保険積立金	677,532	712,314
前払年金費用	255,837	271,735
その他	56,348	37,968
投資その他の資産合計	1,930,341	1,980,341
固定資産合計	1,984,358	2,027,539
資産合計	9,006,373	8,926,788

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	230,000	230,000
未払金	106,289	109,532
未払費用	423,322	454,288
未払法人税等	159,330	103,945
賞与引当金	700,000	355,878
その他	180,063	254,529
流動負債合計	1,799,005	1,508,174
固定負債		
リース債務	1,889	1,417
繰延税金負債	38,843	39,594
役員退職慰労引当金	81,390	73,870
固定負債合計	122,123	114,881
負債合計	1,921,129	1,623,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	733,360	733,360
資本剰余金	624,519	624,519
利益剰余金	6,074,443	6,276,700
自己株式	△366,755	△370,278
株主資本合計	7,065,566	7,264,301
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49,377	69,130
土地再評価差額金	△29,700	△29,700
評価・換算差額等合計	19,677	39,430
純資産合計	7,085,244	7,303,731
負債純資産合計	9,006,373	8,926,788

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	7,558,142	7,855,590
売上原価	5,961,765	6,139,694
売上総利益	1,596,376	1,715,895
販売費及び一般管理費	1,073,104	1,049,875
営業利益	523,272	666,020
営業外収益		
受取利息	4,030	1,884
受取配当金	4,433	4,464
賃貸不動産収入	3,260	1,917
助成金収入	1,333	1,192
雑収入	1,279	1,102
営業外収益合計	14,336	10,561
営業外費用		
支払利息	2,069	1,638
賃貸不動産費用	3,498	2,237
雑損失	—	207
営業外費用合計	5,568	4,083
経常利益	532,040	672,497
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
保険解約返戻金	5,949	—
固定資産売却益	9,409	—
特別利益合計	15,359	—
特別損失		
固定資産売却損	—	2,676
固定資産除却損	4	30
減損損失	11,567	—
特別損失合計	11,571	2,707
税引前四半期純利益	535,829	669,790
法人税等	166,957	218,706
四半期純利益	368,871	451,084

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の算定方法)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、情報サービス事業ならびにこれらの附帯業務の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。